

令和5年11月30日(木)

【問合せ】

総務部美唄デザイン課デザイン係

担当：橋本

電話：0126-62-3137

## 美唄シティプロモーション推進事業 日本地域情報コンテンツ大賞 2023 の受賞について

美唄シティプロモーション推進事業のシンボル「Be Beautiful 美しくあれ。」に込めた想いや過程をまとめた「PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI CONCEPT BOOK 1.0」がこの度、「日本地域情報コンテンツ大賞 2023」の地方創生部門最優秀賞である「内閣府地方創生推進事務局長賞」を受賞しました。

また、同内容をまとめた動画「PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI 2023」は、読者投票部門（動画）で2位になりました。

### 1. 日本地域情報コンテンツ大賞 2023 について

全国各地の地域密着型メディア(有料誌やフリーペーパー及びWeb・動画)に参加を募り、参加媒体を誌面クオリティや読者の支持など、多彩な視点から審査。評価の高い媒体を選定して表彰するイベントです。

詳細については、以下をご確認ください。

- 日本地域情報コンテンツ大賞公式サイト：<https://award.nicoanet.jp/>
- 日本地域情報コンテンツ大賞 2023 授賞式：<https://x.gd/elXQZ>

(参考)読者投票(動画部門) 2:20:50 頃、内閣府地方創生推進事務局長賞 3:06:50 頃

### 2. 受賞理由について

●内閣府地方創生推進事務局長賞

内閣府地方創生推進事務局長 市川 篤志氏

「美唄市 美唄シティプロモーション推進事業 PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI CONCEPT BOOK1.0」は、北海道美唄市の未来を担う若者が人口減少や少子高齢化などが深刻化していく2040年を見据えて、若者の視点で地域の魅力を探求し、地域の「新しいシンボル」を制作する過程を丁寧に伝えてくれるものでした。

この過程を通じ、地域の歴史、現在、そして目指したい未来について、親しみやすい文章表現と鮮やかな写真を用いて、明瞭かつ簡潔に表現されていました。

本誌は、地元住民のシビックプライドを醸成するだけでなく、地域の魅力を地域外の人々に発信できるものとなっている点を高く評価しました。

(※受賞理由は、頂戴したコメントを一部抜粋したものです)

## ●読者投票部門(動画)

読者投票(動画)部門において、859票を獲得したため。

(読者投票期間 2023年10月1日(日)～10月31日(火) 18:00)

### 3. 美唄シティプロモーション推進事業について

北海道美唄市と、地方を舞台に全国で事業を展開している株式会社 FoundingBase (本社：東京都世田谷区、代表取締役：山本賢司) は、令和4年度から美唄シティプロモーション推進事業を進めています。

本事業は、人口減少などの様々な課題が予測される2040年を見据えて、市民のシビックプライドの醸成と関係人口・移住人口の増加を目的としています。

当初、美唄市と FoundingBase の話し合いの中で議論になったのが「2040年の美唄は今の若者によって支えられている。まちの未来は若者たちの感性で考えてもらう方が良いのではないか。」ということでした。そこで令和4年度は、これからの指針となる美唄ブランドの構築に向けて、10代から30代の市民11人と「美唄の未来に夢を描く委員会」を立ち上げ、「美唄の軸となる魅力」の言語化を進め、その魅力を伝えるためのシンボル(キャッチコピー・ロゴマーク)を完成させました。

令和5年度は、美唄ブランドの確立に向けて、キャッチコピー「Be Beautiful」やBのロゴマークを軸に、SNSでの情報発信やワークショップ、イベントの実施を通して、市内への認知や議論を広げる活動を進めています。

### 4. 受賞作品について

#### ◆「PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI CONCEPT BOOK 1.0」について

美唄シティプロモーション事業の一環として、「美唄の未来に夢を描く委員会」が制作した新しいまちのシンボルに至った過程と想いを、市民と共有するために制作したコンセプトブックです。読者がそのプロセスを体験できるように、「美唄のこれまで一挑戦の歴史」「美唄のいまー委員会の軌跡」「美唄のこれからワクワクする明日を」の時系列3部で構成しています。教科書のようにかじこまってみるというよりも、市民が美唄の未来に希望を抱けるよう写真を多く使用し、第3部では現在の美唄の写真にシンボルが展開された未来のイメージを合成しています。

また「まちを見る角度や視点を変えると、まちの捉え方が変わる。正解がない時代において、自分たちの手でワクワクする未来を切り拓く」という事業全体のメッセージから、変化していく鮮やかな未来を虹色のグラデーションで表現しています。実際に見る角度によって色が変わるようにホログラムの箔押しをカバーに採用しています。

「PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI CONCEPT BOOK 1.0」はこちらからご覧いただけます。

<https://x.gd/4Y7yQ>

#### ◆「PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI 2023」について

「美唄の未来に夢を描く委員会」で制作した「美しくあれ。」とは、景色や外見ではなく、これまで逆境に立ち向かってきた姿勢を指しています。予測不可能で正解がない時代において、自分たちの手で未来を切り拓く姿こそ美しい。それを表現するため、委員会での真剣な議論の様子や委員の熱い想いを真っ直ぐに見せています。後半は、委員のまちへの期待感の高揚や自分たちがやるんだという力強いメッセージをスピード感を持って重ねることで、他の市民を巻き込むことを意図しています。

「PAINTING OUR DREAMS OF BIBAI 2023」はこちらからご覧いただけます。  
<https://www.youtube.com/watch?v=4aWwv66M0IA>

## 5. その他

本事業の市内での認知度を向上させるために、SNS や広報紙での情報発信を行っています。また市民との協働を通してシビックプライドを育むために、ワークショップを定期的を開催しています。

12月6日(水)には、初のオンラインワークショップ「びばいの未来を語り考えるワークショップ」を開催いたします。美唄にゆかりのある方はもちろん、美唄のことをもっと知りたいという方なども奮ってご参加ください。

開催概要については、別添をご確認ください。

＼ オンラインで開催！ ／

# びばいの未来を 語らい考える ワークショップ

**12.6 wed**  
**18:00-20:00**

スマホでも参加OK!



参加費無料

様々な困難が予想される美唄市の 2040 年を見据え、2022 年から美唄シティプロモーション事業が始動。20 年後の美唄を引っ張る 10~30 代の美唄市民と「美唄の未来に夢を描く委員会」立ち上げ、これからの指針となる美唄ブランド『BeBeautiful 美しくあれ。』を作成しました。今年度は、このブランドに込めた想いをみなさんと共有し、変化を起こしたい部分を一緒に考えるワークショップを、テーマを変えながら市内で実施しています。そして今回、美唄を飛び出し初めてオンラインでワークショップを開催します！美唄にゆかりや興味のあるみなさんと、美唄の美しさについて語り合いたい！

こんな方のご参加を  
お待ちしております！

- 美唄の新しい取り組みに興味がある
- 美唄が気になる
- 美唄がスキ！

## お申し込み

参加はメールか、申し込みフォームからお申し込みください。

申込  
締切 **12.3 sun**

[bibai.citypr@gmail.com](mailto:bibai.citypr@gmail.com)  
申込フォーム .....▶



問い合わせ：美唄市 美唄デザイン課 地域おこし協力隊（真船） [bibai.citypr@gmail.com](mailto:bibai.citypr@gmail.com)